

市民農業講座『さっぽろ農学校』（専修コース）

平成31年度受講生を募集しています!

農業に関する知識や栽培技術の習得を目指す受講生を募集します。

専修コースは、新規就農を目指す方のほか農業後継者や農地を相続した方なども受講しています。

専修コース

- 【開催期間等】平成31年4月6日（土）～11月2日（土）の期間
主に土曜日（時間は開催日によって異なる）実習47回、講義19回、管理12回 計78回（予定）
- 【コース定員】24人程度（「受講申込書」による書類選考で受講生を決定 選考結果は3月下旬に通知）
- 【対象】札幌市の農業に強い関心や興味を持つ15歳以上の方で、講座期間を通じて受講可能な方
- 【受講料】48,000円
- 【応募方法】農業支援センター、札幌市役所7階農政課、各区役所、サッポロさとらんどなどで2月1日（金）から配布する「専修コース受講生募集案内」に付属する受講申込書に必要事項を記入の上、札幌市農業支援センターへ送付
- 【申込期限】平成31年2月28日（木）必着
- 【会場・申込先】札幌市農業支援センター（札幌市東区丘珠町569番地10）TEL011-787-2220
- 【HP】<http://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/center/nougaku/index.html>

大雪・暴風雪に備えて

大雪や暴風雪に備え次のことに十分注意しましょう。

共通事項

- ・最新の情報に注意して、天候急変に備えた早めの準備を行う。
- ・暴風雪の影響を受けやすい地域では早めの行動をとる。
- ・飼料、燃料、自家発電装置の点検は風雪が強くなる前に終わらせる。
- ・風雪が強い場合は、むやみに施設等に近づかず、安全の確保を心がける。

施設園芸

- ・ビニールやハウスバンド等施設各部の損傷・ゆるみなどを点検し、必要に応じて補修する。
- ・ハウス横に雪があると屋根の雪が落ちず、施設の側がゆがむので除雪しておく。

果樹

- ・枝折れを防ぐため、雪に埋まった枝は落下しないうちに可能な限り掘り起こす。
- ・主枝や側枝に枝折れが発生した場合、切り直しをして癒合剤を塗布する。

畜産

- ・施設周辺や通路をこまめに除雪する。
- ・生乳が出荷できない場合は、情報収集及び除雪や集乳状況等を確認する。やむを得ず廃棄する場合は、環境汚染防止に努める。

問い合わせ先

札幌市農政部農業支援センター農産係 Tel.011-787-2220